

科学万博

筑波につどう

東海曹青、茨城曹青と交流



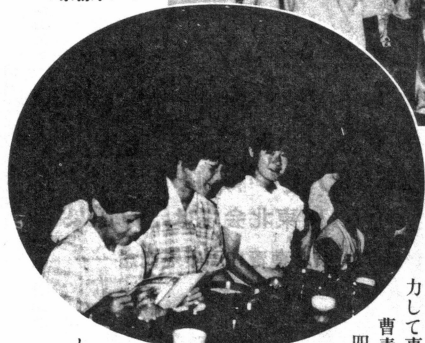
発行所 曹洞宗青年会
〒105 東京都港区五
2-5-2 曹洞宗青年会
TEL.03-454-5411

青年宗侶のエネルギーを結集しよう
社会的価値ある活動をしよう
青年宗侶の自覚を促そう
地域における活動の連携を深めよう



▲参加した子どもとの談笑

▼宗務庁にて



この秋は各地で集会が予定されている。あたらしくソフトボールの大会も計画されている。地区曹青の団結力をここで発揮しよう。

この夏、全国各地で開かれた「陣の集い」は三百会場に及び、参加者も三万人を越えたといわれている。日頃、寺に籠りがちな青年宗侶がこの活動で生き生きと活動しているのは、「大衆教化の接点」を求める活動の原点がここにあるからに他ならない。この活動が今我々のすべき事と自覚しているからに他ならない。そして、青年宗侶の真摯な活動こそ今必要なのであり求められているのだ。東海曹青では折りから筑波で開催されている「科学万博」と組み合わせの子供陣の集いを開催した。東海（六青年会で構成）という大きな合同での開催は困難な面も多かったと聞く。しかし、事務局担当の熱意はもとより、参加会員全員が協力して事に当り、また茨城曹青の応援も得て三泊四日の行事を完成した。

目次

各地の活動……………2
新総長挨拶 ソフトボール大会開催
此寺に和尚あり……………3
インタビュー 原 辰徳選手……………4
5

破草鞋

◎第六期新執行部発足と共に、機関紙「曹青通信」も一まわり大きくなった。文字も大きく、内容も大きく豊富になった事が嬉しい。各ページの構成から見ても、編集者のなみなみならぬ努力が感じられるのである。

◎余白と言ふか白部分が目立つのがよい。一寸セリクを編集と評して、編纂子のねらいどおりであろう。唐招提寺鑑真和尚の東伝社途を東山面伯は大きなふすま絵として表現された。圧倒される日本画である。

外国人が鑑賞の上、エノケが塗っていない部分が多いのは？と得ねた。面伯は静かに笑って。何も塗っていない部分が日本画にあって重要な絵の部分なんですと。◎余白こそ大事にした。余白こそ大事を思い起させてくれる部分だろう。心中の余白は、たんなるすき間であつてはならない。いつも何かにすばやく反応できる余白であつてほしいのである。

◎群馬山中への日航機墜落事故は痛ましすぎた。トラブル発生から三十分たらずの間の、心中に想いを馳せるとき慄然たるを禁じ得ない。遭難各々諸精霊位願土莊嚴ならんことを念じるのみである。又、九死に一生を得られた方々のニュースは何度見てもよい。元氣な回復と多幸万福を念じ合おうではないか。

◎今一つは、真逆様と表現される機内で、家族宛の遺書をかかれた方々のことである。在家居士とは此の方々の事であろうか。さあ、和尙ならどうする？ さあ、どうするぞ？

項目合掌

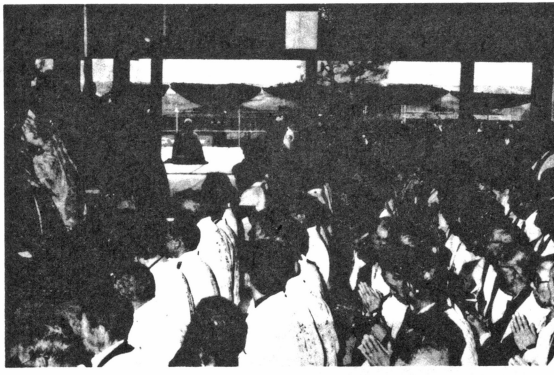
東北曹青

岩手曹青大授戒会を開く

戒第二〇〇〇名

岩手県曹青青年会（菊地祐光会長）が主催して行われた「結成十周年記念大授戒会」は去る、六月一日から四日まで、同県大船渡市の洞雲寺（清水瑞邦住職）を会場として開催された。

この戒会は、同青年会の結成十周年記念事業の一つであるが、結成以来十年の同会が、授戒会を営弁するまでに成長したことを内外に示すものとして注目され、事実、正戒のみでも八百三十余名、総数千三百余名の戒弟を集め、更にその授戒会を円滑に行うことは注目される。その際には、この為に随喜加担した会員のみならず、戒会の成功の為に物心両面



にわたって協力した岩手県内の寺院の力もみがかせぬ。

本会が結成以来十周年を迎えるにあたり、授戒会の開催

一、授戒会の開催

二、精進料理カードの発行

三、中国祖跡巡拝

四、記念誌の発行

五、記念大会開催

を計画し、特別委員会を組織して実施にあたつた。当初、本庁の推奨する「総授戒運動」の一環としての開催を望んだが、諸般の事情で実現せず、単独開催となつた。しかし、幸いにも会場主であった元会長が努力もあって、多くの戒弟を集めることができた。

この授戒会を機会として自信をつけた岩手曹青の活躍を期待するとともに、その労をたたえたい。

授戒会配役の主なものは次の通りである。

戒師 成田芳雄老師

教授師 大木山總持寺副貫首 正法寺住職 海野一義老師 岩手県宗務所長 岩手曹青顧問 須藤公文老師 岩手曹青初代会長 潮川岩雄老師 前岩手県宗務所長 岩手曹青顧問 村上春雄老師 直壇長 岩手県宗務所教化主事 室侍長 竹中道生老師 安知県徳昌寺住職 維那長 岩崎敬壽老師 岩手曹青講師 典座 千田実道老師 大本山總持寺典座 岩手曹青元副会長 随喜者総数 九十名

東 海 曹 青

科学万博セミナー好評

東海曹青（小原智司会長）では参加六曹青合同で「子ども禅の集い」科学万博セミナーを開催した。

今回の催しは昨年、全曹青が主催した「洋上セミナー沖繩」の後を継ぎ、東海独自で企画を練ったものである。あいにく日程の関係で船からバス利用となったが、百八十名の参加を得て無事円満した。禅の集いは各地で開催されているが、合同開催の成功は、今後の地区曹青の活動の一つのヒントを与えようである。今回は茨城曹青も協力している。以下、内容を紹介しよう。

【日程】

第一日（八月二十六日）

静岡 可睡庵に各地から集合

開講式 諸堂拝観 昼食

東名高速道路を経て宗務庁泊

第二日（八月二十七日）

坐禅指導 法話

宗務庁にて晩天・朝課・小食

「一路」筑波へ

科学万博は約八時間、班ごとに自由見学

万博会場近くの研修センター泊

茨城曹青の協力で花火大会を開催

第三日（八月二十八日）

東京 上野公園へ

パンクを初めて見る子ども多

い 昼食

横浜 総持寺へ

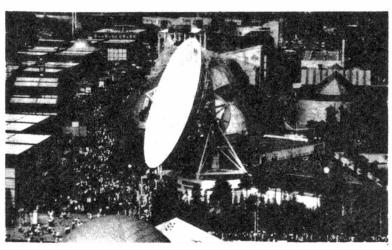
参禅修の指導で坐る 講話

上原まり氏の公演

びわの音色に感激

第四日（八月二十九日）

大雄山 最乗寺拝観 昼食



開講式 集合地で解散

局が下調べ初め宿泊施設、日程、コース手算、集金と何でもこななければならなかった。お盆行事も重要な時期であり、事務局以外でもできることはもっと協力しなければならぬように思える。

具体的には参加人数の最終確認が遅くなったことが挙げられるが、これも各曹青の責任といえる。

「青年僧の活動」

「洋上セミナー」で好評だった家庭への手紙は今回も実施した。疲れも出てくる手紙は今回も実施した。疲れも出てくる書かせたが、「母親と別れ、ありがたさがわかった」「今日までの自分ばかりが良かった」といった素直に反省した内容が多かった。

帰宅した翌日、手紙に感激した母親が子供と一緒に来られたのは、疲れたが開催してよかったと思つた。

丁度、万博会場に某新興宗教団体の若手が子どもを沢山引率して見学に来ていた。炎天下、子どもを助まっていたが、こんなところから信頼が生まれてくる。青年宗侶の教化の第一歩はこんなところにあると感化された。

全曹青主催 後期禅の集い研修 東北会場は宮城県 併せて東北曹青10周年を記念

（開催内容）

期間 昭和六十年十月二十二日（火）～二十三日（水）

会場 宮城県仙台市郊外 秋保温泉「ホテルニュー水戸屋」

研修内容

基調講演 「現代日本の食糧事情について」 朝日新聞編集委員 高田浩一氏

講演・実演 「日本の伝統調理法に学ぶ」 日本調理師会副会長 小野寺嘉祝氏

報告 「禅の修行における茶室調査」 分科会 「食の中の禅文化」 「今、一食からの発想」 会費 一五〇〇円

問合せ 宮城県曹青青年会（仙台市柏木三十七四〇 江藤寺内）

（後期禅の集い研修）は全国三会場にて実施予定されているが、東北会場は宮城県で開催されることが決まった。

今研修会は東北曹青十周年記念行事集を併設して開催されるため多数の参加者が予定されている。

研修テーマは「食」について様々な角度から追求めることになっているので、東北地区以外の会員も多数参加されたい。

また、併せて親善ソフトボール大会も開催される。（別掲ソフトボール大会参照）



全曹青の活躍に期待する

宗務総長 桑原眉尊

去る昭和六十年七月三日召集された、第五回特別宗議会において、不再、宗務総長候補者に指名をうけ、即日、丹羽管長親下のご慈恵により辞命を拝受いたしました次第であります。

桑原より浅学非才、その器でないことは知っていたしておりますが、幸い、熱意あふれる若き宗匠の温かいご法愛をいただき、粉骨砕身をいたし、身を挺して努力いたしました。達成に努められ、たす臆であります。今、宗門において、解決を迫られて多くの問題や課題は極めて多く、しかも、いすれにおきましても重要な深刻なものばかりであります。特に、宗門が仏教集団として、高かつ大衆教化を標榜していかなくては、まず先に問われなければならぬこととは、われわれは現代になにをなすべきか、という課題であります。

現代人はいろいろな不安や障礙の中に身をまかせながらも、心豊かな生き甲斐ある生活を求めます。仏教の原点が、衆生と共に悩み、苦しみ、喜ぶ同行の徹底にあった事を考えますと、当然現代人の悩みや願望に対しても積極的なアプローチを試み、精神的救い手となる

ことを最優先させるべきであると考えられます。

この点、全国曹洞宗青年会のメンバーマとして、「大衆教化の拠点(本拠地)」を大きく得、神のもっている文化性に着目に向け、各種事業を展開しつつ、神を一般大衆の中に浸透させ、それなりの成果を挙げられてきた、この十年間の苦勞に対し深甚なる敬意を表するものであります。

時として、この全曹青の在り方について批判的な声も出しますが、それはさておき、冷やかな傍観的な意見である場合が多いように感じ、中には全曹青の将来を慮って真摯な意見をよせて下さる方もあろうと思われれます。そうしたものに對しては、どこまでも謙虚に心を受け入れる度量は必要かと思ひます。

全曹青が対社会的に向けて、好ましい事業より、出家在家を問わず若いエネルギーのぶつかり合いの中で一つの信仰運動につながるものを展開していただきたいと希望するものであります。

若い時代は二度と再び来ないものであります。あらゆる可能性にチャレンジし、土壌の上で情熱が一つ、相反するもの同志が一つ、相反することによって新し

を傾け、火花を散らすことにより、新しいエネルギーが生まれるとくるとあります。組織づくりは、どこまでも運動をスムーズに展開するためのもので、この運動を通して、仏教の意味や自己の生き方をたえず確認し合うことが必要であります。

宗門活性化の原動力たる全曹青の活躍を祈ります。

一 略歴 静岡県 宝持院住職 TBS 勤務(部長) 教育学部長を経て 総長 早大 卒 大正九年生



三曹青 二十周年記念講演

三曹青(日山俊雄会長)が、昭和二十周年を迎えた。神の集いも第二十回として、この中に三曹青宗師の講演を入れた。

三曹青宗師は東京、浅草の易行院(通称、助六寺)の出身。寺院の内容もわかたず上での話とあって、神の集い参加者ももとより僧侶約七〇〇名が聴聞した。三曹青はもとも行事秘密の会で、今回の集いの案にも日程表に加え、食事法、鳴らし、用語説明、法話(二題)アンテナなどがあり充実した内容となっている。更に新しい試みとして、参加者の懺悔、授戒を目的に「自覺の法会」(めざめのほうご)を行っているが、アブターゲア不足といわれる神の集いのあり方に参考としたい。

各地の曹青間では親睦を計る為いろいろ催物がある。特にソフトボール大会は手軽に誰もが参加でき各地で開催されている。

また、二つの曹青間ばかりでなく、地方連絡協議会が主催することも多く、この場合は全曹青の補助も受ける。今年度は四会場になる。全曹青の事務局に届けのあった中から、各地で開催を知らせよう。

三曹青 二十周年記念
六一年カレダ(限定三千部)
「神僧の遺稿」を発売

丹羽康芳宗師、杉本道山宗師、日置黙仙宗師らの書を集めたカレダとした裏打ちで掛軸となる豪華版曹青特別価格 一本一、〇〇〇円申し込み

三重県度会郡度会町町加江
三曹青 三曹青 佐藤和二三

親善 ソフトボール大会 各地で開催

九月十七日(金) 愛知第一曹青 対 愛知第三曹青

所 愛知県日進町 口論義運動公園
*会場は設備がすばらしい。たゞ、名前が「ころるき」と誤り、ついつい口論が盛んになる。今回は東海大会の前哨戦であるが、舌頭泡を飛ばした方が勝ちか。

東北曹青親善大会(主催全曹青)
十月二十三日(水)
所 秋保森林公園グラウンド
*午前九時より、前日には東北地方集會、後期の集い研修会が開催されているので、前日からの参加を希望。別掲「後期神の集い研修」を参照いただきたい。

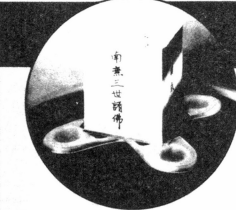
東北以外の曹青の参加も期待します。

東海曹青親善大会
十一月八日(金)
所 愛知県日進町 口論義運動公園
*今回で六回になり、各地の大会の草分け的存在である。去年は九回のアウトから9点差を追い着いた試合など、劇的

茨城曹青 対 福島曹青
九月廿一日(月)
所 茨城県大子町 富川グラウンド
*午後二時半から没までマラソンゲームム。結局、三試合行つたがいずれも福島曹青の勝ち。得点経過は珍アレル外もありとのことで報告はなし。

関東曹青親善大会
十一月十六日(土)
所 小田原 市宮球場
*二曹青間の親睦ゲームはあったが、大会としては今回が初めて、七・八チームが参加を予定している。本命は千葉、各位の奮闘をお祈りするとともに、多数の会員が参加されることをお願いしたい。(各大会に参加希望の曹青及び会員は直接所轄曹青に問い合わせられたい)

中国曹青親善大会
十一月十六日(土)
所 広島県 竜王グラウンド
*今回が第一回。四国曹青からも参加が予定されている。中国は全く各地からの集合は大変なこと、事務局(広島曹青)では早めの申し込みを待ちわびている。



新しい「水溶性流し燈籠」の登場により、美しい心に残っている風習「燈籠流し」が復活いたしました。

1基 980円(1箱25基入り)
数量により指定文字の印刷も承ります。
*本品は限定商品ですので、お早めにお申し込み下さい。

流し燈籠 水に溶け、無毒・無害で汚染なし!!

◆ 特長 ◆

- 流し燈籠の素材は、すべて水に溶解します。
- 約30分～1時間位水面に浮き、その後3時間程度で完全に溶解します。
- 無毒・無害であり、溶解後も河川を汚染しません。
- 回収の必要がまったくありません。

株式会社 光和
〒251 神奈川県藤沢市辻堂元町2-20-17
TEL. 0466(33)6301(代表)
(36)4111(直通)

散歩道

読売ジャイアンツ 原辰徳選手

「男として生き抜かなくっちゃ！」

混戦のセ・リーグ。首位をめざすジャイアンツに日本中が、注目。四番下打のアンナンスに思わす拍手する人多いだろう。この原選手は伝統の巨人軍に何を覚えているだろうか。規模の大小は別として、「注目」されるのは我々も同じ。そのあたりを尋ねてみた。

ライバルを思っていないでいいですかね。プロは敵いです。同じ野球でも選手一人一人男として生き抜いていかなきゃならない場所だし、自分が新人で入れば誰か出てくし、レギュラーを取れば控になるし、控は首になつていく社会ですから。高崎キャンプの初日は強烈でしたね。着くとすぐ誰かが黙々とスイングするのです。僕はテレビを見ていましたが誰も教えてくれません。周囲に認めさせるっていうのは力ですね。もちろん、礼儀などの人間の基本は大切ですがね。

七ヶ月に百三十試合あるのです。勝ち負けはついていきます。どうしようかなと思つていたらプレーボールになつてしまいます。運しかないようなのない。何時も白紙で向うようになっています。あと健康管理と、よくよよいなこと。グランドに行けた時、空気がおいしいと感じるときは調子がいいですね。プロとしての努力は？練習だけならアマチュアの方がついでですよ。プロは個人力の結集から、できなれば置いていかれます。アマチュアなら「お前がうらやま」と言つてくれますよね。プロでは「お前の代りは一杯いります」です。

高校の一年の時から甲子園に出たりして、親子鷹と言われ、注目されるのはしかなかったけれど、遊びにでも見られる最初はいやでしたね。有名になる為に野球をしているんじゃないし、只、好きだからだしている。十六か十七才ですからね。

高校の二、三年とき、自分の進路にプロを意識し始めて変りましたね。王さまや長谷さんにあこがれたように「そうならなくちゃ」と思つたら見られるのは励みになりましたね。(笑)

「勝負の世界だからライバルや、時には悪く言われることもありますが、アマチュアの時は特にライバルはなかったですね」と言うよりも仲間というか、

「勝負の切替は？」周囲に認めさせるっていうのは力ですね。もちろん、礼儀などの人間の基本は大切ですがね。

「悲恋」と「布施」を行つてくるところによって、国際社会での「善隣行」を実践しようとしている団体がある。曹洞宗ボランティア会がそれだ。援助途上国ニッポンにおいては、難民援助の歴史も長く、ボランティアを派遣させて、具体的な救援プロジェクトを推進している民間団体は、僅か四団体をお推しにすぎない。曹洞宗ボランティア会」は、その数少ない団体の一つとして、また、世界で唯一の仏教系国際救助団体として、国内内外から高い評価と信頼をうけている。曹洞宗ボランティア会」は、その数少ない団体の一つとして、また、世界で唯一の仏教系国際救助団体として、国内内外から高い評価と信頼をうけている。曹洞宗ボランティア会」は、その数少ない団体の一つとして、また、世界で唯一の仏教系国際救助団体として、国内内外から高い評価と信頼をうけている。



全曹青から贈った版画を手にして

世間體を孝行する

巨人軍の選手は札幌正しといと聞いていましたがその通り。言葉も一つ一つ丁寧でしたが、普段、寺院とは縁のない原選手ですが、試合前の貴重な時間を一生懸命答えていただきました。活躍を祈ります。

「吉幾三ではないが、部屋足りぬ、人足りぬ、もひとつおまけに金足りぬです。でも、うちには、よその団体には絶対に無いものがあります。それは三輪空板」の救済哲学です。救済者と被救者と布施物とが対等、平等であるような救助、そんな関係の中に身を委ねるのがボランティア活動ではないのでしょうか。私達は、援助する側のおこりを成す、常に、援助を受ける側の人々が主人公であるようなプロジェクトを考えてきたつもりですが、でも難しいことですね。同席していた若いボランティアがつぶやくようにいつか。

「曹洞宗ボランティア会」は、自分が開かれることなんです。「かなふはよし、されど、かなひたがはあし」とは、茶葉、千利久の言葉だが、「する側」とは、茶葉、千利久の言葉客一如の救済哲学に期待をしたい。

かつて宗門にも多くの人が経済活動に心血を注いできた歴史がある。しかし、その多くは、個人の領域を超えようがなかったため、やがて歴史の中へ埋没し、社会を革新する動きとはならなかった。「曹洞宗ボランティア会」は、今、活動を始めたばかりだ。この活動の中心として組織化され、社会に定着していくことを願いたいものである。

(沿革)
昭和五二年二月に活動開始した「曹洞宗東アジア難民救済会議」の後を受け、昭和五六年〇月に結成された。(組織)
趣旨と目的に賛同して入会する会員によって組織され、七月現在、会員五四六名。
(活動資金)
会費、募金、助成金、補助金、委託事業費で運営、五九年度決算額は、
一〇九、五七四、六〇五円。
(活動)
1、カンボジア、ラオス難民救済活動
2、タイ極貧農村、スラム街 教育開発援助
3、日本国内定住難民支援活動
同会では活動を中から支えてくれる仲間を求めている。現地での活動は、募金や国連からの補助金等で辛うじて運営できるが、海外渡航費、自動車運用費等の事務所運営費は補助の対象外であるため、これらは会員の同志の力で支えるしかない。財政危機突破の為に、今年度中に会員を千人にする必要があるという。入会希望のかた、活動の詳細を知りたい方は、連絡されたい。

今を生き、応援しよう。

曹洞宗ボランティア会
〒170 東京都豊島区西池袋1-28-5-301
TEL. 03-963-0881

研修■食を考える■②

寺院合宿

静岡県石雲院

今年の夏も、お盆、お施餓鬼会と権務多端の間を縫われて、様々な形、対象を捉えられながら、「こども禪の集い」「緑陰禪の集い」・徒弟研修会等各地で特色ある企画運営をされ、個性に反省点はあろうものの、盛會裡に全うされた事をお喜び申しあげます。

今回の事例は昭和五八年「禪の集い中央研修会」でビデオを用いて紹介した内容を整理したものです。 事業研修部

「こ」へ行ってしまったらどう

合宿訓練しながら通学、というタテ割り生活をお寺をベースキャンプとして子供達に経験してもらいました。

静岡県榛原郡坂部町 町立坂部小学校 地元 石雲院 (植村正道住職)

期日 二月一日より五日まで (四泊五日)

参加者 家庭、本人の希望による(多数)の学年は抽選した。一年生から五年生までは男女五名づつ。六年生は男七名女六名。 合計六十三名。

(生徒)

寺から登校し、また寺に帰るといふサイクルから出来る限り児童の自主性を重んじ、規則正しい生活をさせる。

清掃、飯台の準備後片づけ、布団の上げ下げなど六年生のリーダーを中心にして行動する。

(支援体制)

青年団ゲームや地元の昔話し、青年団員の子供の頃の遊び方を教える。PTA、教員、保母は常駐して万全を期す。食事は住職に一任するが、PTAが手伝。

班編成は各学年一名づつの完全タテ割り、遊戯も、上級生が下級生の面倒を見る。教師は一切口出ししない。親は心配になっても寺に來ないという約束で生活が始まりました。(別表)

この実践記録は五十三ページに及び、

【生活表】(夕べ)

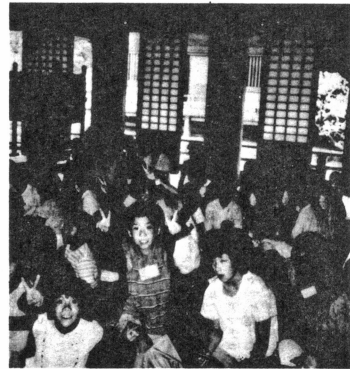
時刻	場 所	(夕べのついで)
4:30	1. 場 山	1. 集合整列(児)
	2. 人員の呼	2. 一同礼(児)
	3. 学用品整理	3. 反省連絡
	4. 清 掃	4. 児童・フリー
	5. 休けい	5. 団長の話(青)
5:00	1. 自由	6. 一同礼(児)
6:00	1. 食事準備	2. 食事
	3. 片づけ	
6:30	1. 休けい	
	2. 勉強準備	
7:00	1. 勉強	
	2. 翌日の準備	「おやすみなさい。」
7:30	1. 自由	
8:20	1. 入 浴	
	2. 歯 磨	
8:45	1. タベのついで	
	(反省連絡)	
8:55	1. 就寝準備	
9:00	1. 就 寝	
	2. 消 燈	

【生活表】(朝)

時刻	場 所	(朝のついで)
6:00	1. 起 床	1. 集合整列(児)
	2. 布団上げ	2. 一同礼(児)
	3. 洗 面	
	4. 着かえ	「お早うございます。」
6:10	1. 清 掃	
6:20	1. 食事準備	3. 健康観察(児)
	2. 食 事	4. 先生の話(学)
	3. かなづけ	5. 団長の話(青)
6:40	1. 登校準備	6. 持ち物確認(児)
6:50	1. 集 合	7. 一同礼(児)
	2. ついで	「行ってまいります。」
	(健康観察、持ち物確認、注意)	
7:00+	1. 出 発	

【青年団の活動】

日時	活動内容	備 考
2.1	○マスメームを主とした全員ゲーム ○色々なゲーム遊び ○子どもたちの話合い	○職場から帰って時間に集合 ○活動内容の確認編成 ○子どもたちに褒められる青年団のマナーで
2.2	○版部の昔話し伝説 ○昔の版部と今の版部 ○青年団の人達の小さい頃の話を聞く	○同 上 ○子どもたちの活動をみつけて指導助言 ○感徳など聞いて記録
2.3	○カセットを利用してのレクダンス ○楽しく踊ろうをテーマにしたダンス	○同 上 ○生活のキケンの中から始めるもの助言 ○見守るの尊さ
2.4	○石雲院境内での肝だめし ○お正月会 ○訓練の反省を聞く	○同 上 ○最後の夜の集い ○お正月を食べながら意見聞く
2.5	○下山式の日程に従って ○青年団長の話	○同 上



去る八月十二日、未曾有の大惨事がありました。ここに祈んでくぐられまされた方のご冥福をお祈り申し上げます。

全曹青では地元曹青とも協力し「現地追悼法要」をいたすべく、準備中です。追ってご通知いたしますのでご協力をお願いいたします。

各地の大会

○近畿大会
時 十月三十一日
所 京都府船井郡園部町 町り溪
問合せ 大阪 黙照寺 栖川敬道会長

○全国曹青大会
時 十一月二十一日・二十二日
所 島根県 玉造温泉
内容 生命を考える 食
中野東禅先生始め、弁護士、医師、評論家などの対談
島根いずも曹青(伊東充伸会長)

日紙機落事故 現地追悼法要を予定

広島曹青 岐阜曹青 愛知曹青
福島曹青 秋田曹青 山形曹青
大阪曹青 奈良曹青 埼玉曹青
山口曹青 佐賀曹青 鳥取曹青
島根いずも曹青 茨城曹青
十四団体 約九〇〇名

事務局だより

続々団体加入

今年度より、全曹青は個人加入から原則として地区単位曹青による団体加入方式をとることになりました。

事務局では各曹青あて名簿の提出を依頼いたしていますが、名簿の提出をもって入会となりますので、手続きは早急にお願いたします。

また、各轄案内、曹青通信の発送は提出された名簿をもとにします。すでに九月より始まっておりますのでお願いします。八月末までに名簿の提出が団体入会となった曹青は次の通りです。

全曹青企画

檀信徒手帳'86

昨年、全曹青で企画し好評を得た檀信徒手帳が更に内容を充実させて発行されたことになった。

日程表はもとより生活一般の心得、宗門の教え、華僧の仕方まで掲載されていく日常使用に便利になっている。檀信徒の年々増加の配布、あるいは講習会のテキストとしても使用できるように工夫されている。

問い合わせ申し込み

株式会社 三協マイクロ
〒105 港区西新橋二丁目七十四番 三三三三六〇四五六

「禪語暦」は今年で五年目を迎えた福島曹青の特製のカレンダーであり実績を持っている。

六年版は大本山平泉寺の写真に租録や禪語を組合せ禅の雰囲気を持たせようとしている。

注文については寺院名などの組み込みも引き受けしている。

問い合わせ 禪語暦作成委員長 村上 徳栄
〒九七〇 いわき市平上荒川 字五郎内一五七
53×38(cm)
@ 200円

